授業の基本シート（特別支援学級児童の支援ヒント）　　〔特別支援教育コーディネーターが児童名と支援を記入し担任（教科担任）へ渡す〕

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○○○学級（　　）組　（　　）年（　　）組　名前（　　　　　　　　　　　）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 活動の流れ | 手立ての基本 | 教師の働き掛け  ○全体に関わること  ◎児童への配慮【　児童名　】 | 児童同士の学び合い活動  （ペア、グループ編成等） | 特担と特学児の  授業参加の約束 |
| 授業前 | 「どのように準備するか」  ●学習の準備  ・授業を受けるときの  ルールの統一 | ☆学級内の相互理解  （学級内の理解促進）  （個々の目標確認）  ☆肯定的な雰囲気づくり  ☆刺激量の調整  （人間関係）（教室環境） |  |  | （例）  通常学級で学習する時間を  決めてから通常学級に行く。  通常学級担任から戻って下  さいという合図で戻る。  　　　　　　　　　　等 |
| 導入 | 「何を学習するのか」  ●準備運動  ●全体計画の説明  ●本時の流れ  ●前時の動きの確認  　　　　　　　　　など | ☆授業の共有化  （全体で活動するためのルール）  （授業のパターン化）  ☆学習環境の構造化  （場や時間の設定）  ☆肯定的な雰囲気づくり  ☆情報提供の工夫 |  |  |
| 展開 | 「どのように学習するか」  「なぜ学習するのか」  ●めあての確認  ・どこまでやるのか確認  ●課題提示の明確さ  ●ポイントを絞った説明  ●個々の気付き  ●児童同士の気付き  ●伝え合い  　　　　　　　　　など | ☆学習内容の焦点化  ☆共通課題の設定  ☆ポイントやコツの動きを  言語化  ☆児童同士の学び合い  ☆参加の促進  ☆スモールステップ化  ☆身体の活用（動いて深める）  ☆個別の配慮  ☆ルールの共有化  ☆情報提供の工夫 |  |  |
| まとめ | 「何を学習したのか」  ●本時の課題のポイントを確認  ●誰もが参加できる振り返り（選択性等）  　　　　　　　　　など | ☆児童同士の伝え合い  ☆次時につながる言葉掛け  ☆目標達成確認（最終時間のみ）  ☆既習内容の復習 |  |  |